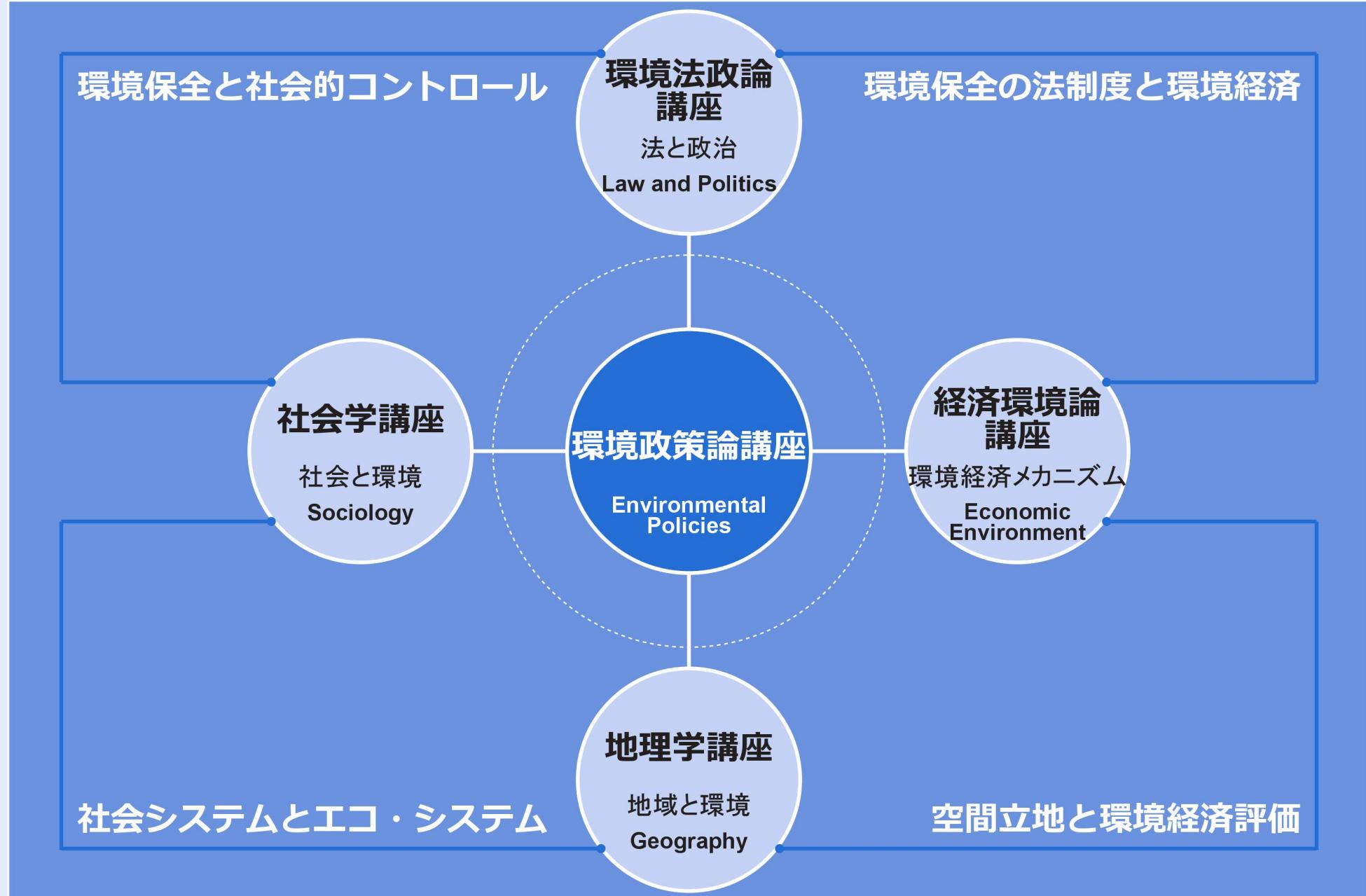


# 社会環境学専攻



*Department of Social and Human Environment*

# 空間計量経済学の理論と応用

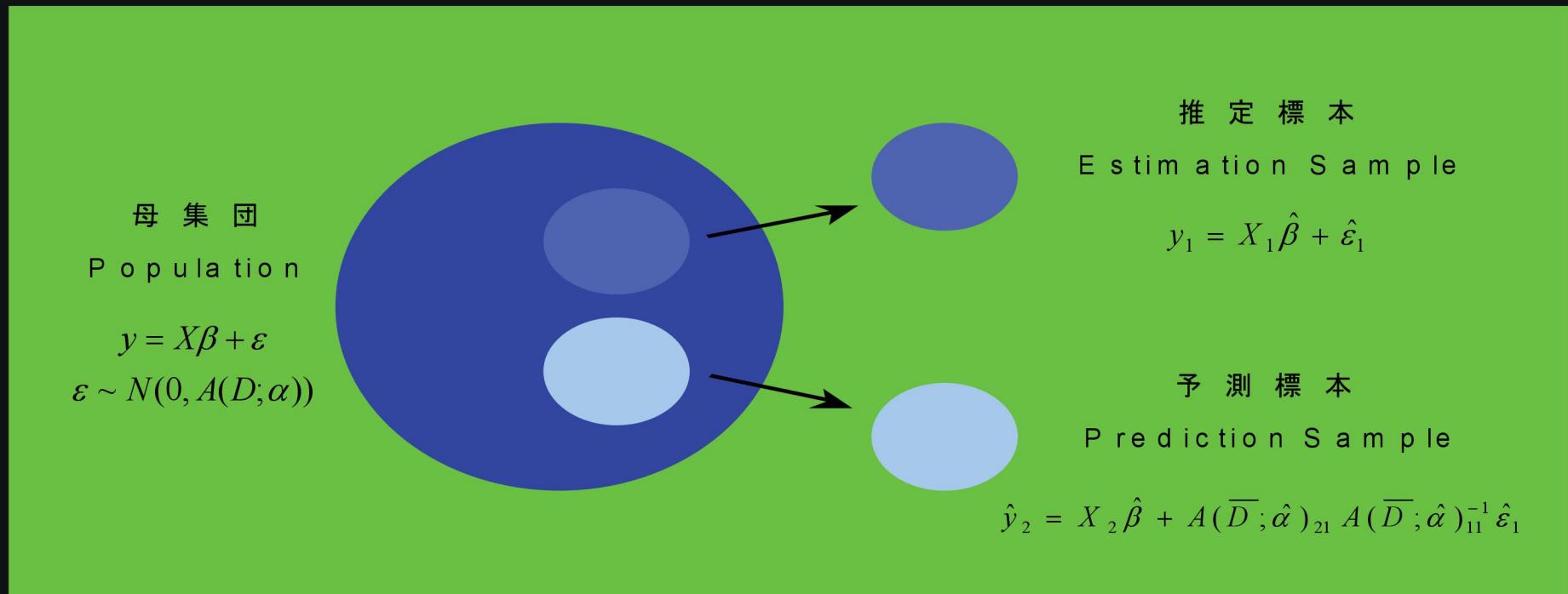
## Theory and Practice of Spatial Econometrics

経済環境論講座 Department of Economic Environment

加藤尚史 Takafumi Kato

空間計量経済学はクロスセクションデータとパネルデータについて特に回帰モデルにおける空間自己相関を扱う計量経済学の一分野である。空間計量経済学的な手法の検討と環境問題への適用を試みている。

Spatial econometrics is a subfield of econometrics that focuses on spatial autocorrelation in regression models for cross-sectional and panel data. My interests are in experimentation with spatial econometric tools and their use for environmental studies.



# 松本 瞳：社会環境学専攻・経済環境論講座・教授・博士（経済学） (立命館大学名誉教授)

\* 主な研究業績（海外学術専門雑誌・査読付き）については、以下を参照：

[https://www.researchgate.net/profile/Mutsumi\\_Matsumoto](https://www.researchgate.net/profile/Mutsumi_Matsumoto)

<https://ideas.repec.org/f/pma1212.html>

\* 専門分野：地方財政・公共経済学・地域経済学

\* 研究内容：租税競争・地域間競争の経済的帰結

\* 研究手法：応用ミクロ経済学的手法/理論分析

\* その他関心分野：地方自治体の抱える財政課題/地方分権に向けた制度改革

総務省・自治総合センター「地方分権に関する基本問題についての調査研究会」委員



2015年度地方財政学会  
佐藤賞受賞

# 中野牧子(Makiko NAKANO)

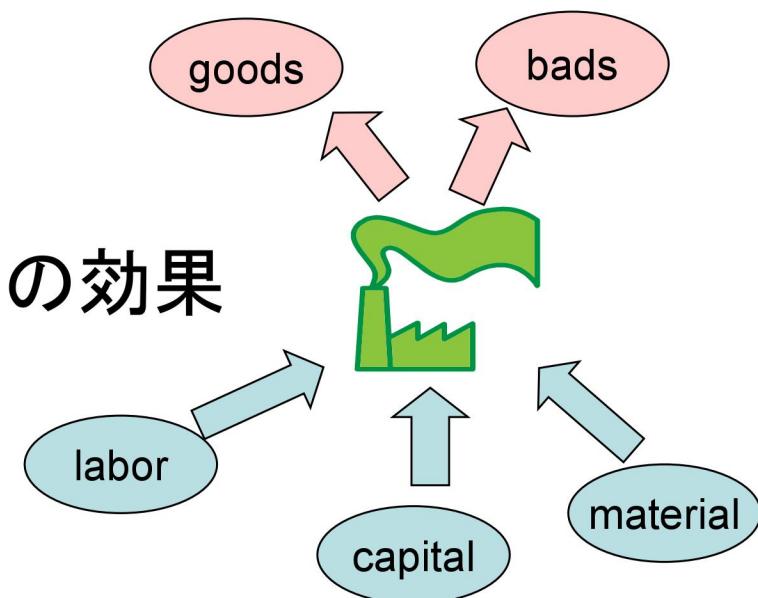
所属：社会環境学専攻 経済環境論講座 准教授

学位：博士(経済学) 神戸大学

専門分野：環境経済学(Environmental Economics)

最近の主な研究テーマ：

- ・環境負荷も考慮した生産性・効率性の測定
- ・電力産業の生産性分析
- ・投資家・消費者は環境取組をどの程度重視するか
- ・環境情報公開の促進要因とその効果



# 中田 実(Minoru Nakada)

社会環境学専攻 経済環境論講座 准教授 博士(経済学)

Associate Professor of Environmental Economics, Ph.D.

## 専門分野 (Research Fields)

環境経済学, 経済成長, エネルギー資源, 新政治経済学

(Environmental Economics, Economic Growth, Energy Resources, Political Economics)

## 主な研究テーマ(Fields of Interest)

環境と経済との関係について、経済成長、市場構造、所得分布、政治経済、技術、立地などを考慮し、理論的に分析しています。

- 環境保全と経済成長 (Environmental Policy and Economic Growth)
  - 環境政策が、経済成長率に与える影響について。
  - 税収の還流方法等。
- 環境保全と新政治経済学 (The Environment and Political Economics)
  - 環境損害や対策費用、所得分布が、環境政策の導入時期に与える影響。
  - 所得分布の拡大が、環境政策に与える影響について、立地論を導入した研究。
  - ロビーイングが環境税率に与える影響。
- エネルギー資源・市場構造・技術 (Energy Resources, Markets & Technology)
  - エネルギー産業の市場競争とエネルギー技術開発との関係。
  - 資源生産への依存度が経済成長に与える影響。
- 貿易・移住・立地と環境保全 (Int'l Economics and the Environment)
  - 貿易や人の移動が環境に与える影響。